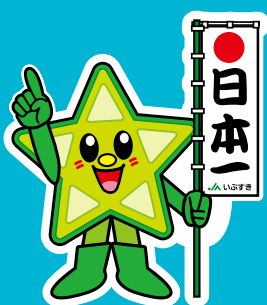


オウラスターを
よろしく!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANA

Vol. 317

2

月号

2026年2月



特集

菜の花のじゅうたん広がる池田湖と開間岳(1月7日15時頃)

農家に訊く — 02

HPは
こちら
から!



Youtube
はこちら
から!



公式LINE
はこちら
から!



農家に訊く

えい地区

ゆきまる

雪丸

やすちか

泰親さん (68歳)

プロフィール

高校卒業後就職したのち、30歳頃に就農。
親の代から茶園300アールを引き継ぎ、現在
は茶650アール、ニンジン450アールを栽培し
ている。

Q1. 農家を始めたきっかけについて教えてください

A1. 実家が農業でその後継者だったからです。親の代の時、私がまだ小さい頃はサツマイモが主でしたが、高地の雪丸地区ではお茶栽培が適していることから切り替えたようです。高校卒業後は調理師学校で学び、県内で10年ほど飲食業に従事していました。その後、自分が実家の農業を継ぐことになり、額娃地区で就農しました。

Q2. 普段の仕事の流れや作業内容教えてください

A2. 4月から8月くらいまでは茶園の管理作業です。8月から10月初旬頃までにニンジン植付や準備をします。同時期にお茶の秋冬番の作業も行います。12月中旬からはニンジンの収穫作業です。3月初旬ごろまで収穫時期が続きます。主に私と後継を担ってくれる息子の2人で作業していますが、収穫期には数名の方が手伝いにきてくれます。

Q3. 農業において大切にしていることを教えてください

A3. 日々ほ場の見回りを欠かさない

ようにしています。生育状況や害虫がついていないか、農薬や肥料を散布が必要なのか、この時期はニンジンの土入れする時期などのタイミングを見極めないといいません。

温暖化の影響なのか、特に害虫が多いですね。気温が上がると害虫がふ化する時期も早まるので、害虫の発生サイクルが早まり、数が増えていくように感じます。農薬散布の時期についても、何回も散布できませんので散布タイミングの見極めは重要です。害虫の成長段階で、例えば卵の状態では農薬散布しても効果がでにくいこともあるので、一番効果的な時期を逃さないようにしています。

Q4. 農業を営む中で大変だった経験などありましたか？

A4. ニンジンの種を植後、台風がきて吹き切られたときですね。種を蒔きなおす作業をするにしても、10月初めの何日かまでに蒔かないと、その年のニンジンには育たなくなってしまう。露地栽培ですから、気温が低くなった時の影響をそのまま受けます。植え替えが間に合えばいいのですが、台風が上陸した年の中には、減収になった年もありました。ただ、現在は私の所属するくみあい食品人参グループとJAで、契約栽培を約20年前から続けており、全量コープ神戸に出荷しています。契約栽培で収益の安定も見込めるため、今後の生産を見越して取り組むことができていますね。

Q5. 農家になってよかったと思うことは何ですか？

A5. 多くの先輩方や友人たちと交流ができています。昔ほどの頻度ではありませんが、現在でもくみあい食品人参グループで交流会を開き、栽培方法や悩みなど顔つきあわせて話をしたり、コミュニケーションがとれているのかな、と思います。そういったきっかけがありましたので、農業全般はもちろん、地域とのつながりを得て就農した当時からの将来を考えることができました。

Q6. 今後の抱負がありましたら教えてください

A6. 安定した農業を後継者へ継いでいけたらと思います。少しずつ息子に引き継いでいこうと思っています。私が就農した時はいきなり全部継いで大変でしたから、分からないことが出たり悩んだときなどに聞いてもらえるようにしたいですね。失敗してもいいですから、自分で体験して学べるのが大きいです。それを糧にして次からはスムーズな作業につないでくれればと思います。後継者も地域に同世代の生産者同士で情報交換や交流をするなかで、そういったつながりを広げ、力をつけて安定した農業を続けてもらえたらいいですね。



ニンジン収穫する雪丸さん

10周年祝う

あっど! いぶすきみのり館 創業祭

JAは12月13日と14日の2日間、JAあっど!いぶすきみのり館で創業祭を開きました。

2日間で約1400人が来場し、精米したての米や鹿児島黒牛の特売をしました。ほかにもポンカンやピーマンの詰め放題ができる特設コーナーを開き、来場客が集まりました。

創業祭は毎年12月に開催しています。10周年の節目を祝い、つきたての餅入りぜんざいを配布し、来場客に感謝を伝えました。

JAあっど!いぶすきみのり館の迫立秀秋店長は「10周年を記念して、特売やイベントを例年より多く開催し、来場客から好評の声をもらっている。今後も地域に愛されるJA事業を目指して、これまで以上に利用しやすい店舗づくりに努めたい。」と話しました。



米販売コーナーに集まる来場者



令和8年1月19日 臨時総代会・臨時理事会が開催され新しく信用・共済担当常務理事が選任されました。



信用・共済担当常務理事 鶴田 勝郎

－新任理事あいさつ－

このたび、皆様のご承認を頂き、信用・共済担当常務という大役をお引き受けすることとなりました。前任の築かれた信頼と実績をしっかりと受け継ぎ、皆様のお力添えを頂きながら、精一杯職務に取り組んでまいります。

今後も組織の健全な発展と皆様のご期待に応えるべく、全力を尽くしてまいりますので、これまで同様、変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。



スナップエンドウ出荷ピーク



小川選果場で箱詰めされるスナップエンドウ



山川地区のスナップエンドウ畑

スナップエンドウ出荷ピーク

JA管内の山川地区では、えんどう類がピークを迎えています。何度も寒波を乗り越えて収穫されたスナップエンドウが、毎日小川集荷場で集荷されています。スナップエンドウは1月中旬から2月にかけてピークを迎え、収穫は3月末まで続く見込みです。

JA中央ブロック本部農産課の迫田新之助営農指導員は「1月初旬や中旬頃に発生した霜の影響も一部出ているが、生産者による管理の徹底により順調に出荷できている。スムーズな出荷につなげ、指宿の豆類を消費者に味わってもらえるよう努めたい。」と話しました。

JAがサッカーチーム を農産物で応援!

JAは1月15日、指宿いわさきホテルにキャンプ中の柏レイソルの激励式に参加しました。

JAの中川路慎常務がスナップエンドウ、ソラマメ、実エンドウの豆類3品を贈呈し、柏レイソルの仲間隼人選手が受け取りました。同チームの選手や関係者60人が指宿いわさきホテルで、1月10日から23日まで14日間滞在しました。

チームを代表してあいさつした小島亨介選手は「皆様の支援のおかげで今年も指宿でキャンプすることができた。たくさんの激励品で、厳しいキャンプ期間も乗り越えられそうだ。昨シーズンはJ1リーグ2位とルヴァンカップ準優勝という結果で、残念ながらタイトル獲得には届かなかったが、日本サッカー界へ柏レイソルの力を示すことができ、誇らしく思う。タイトル獲得へ全員の力を合わせて頑張りたい。」と話しました。



激励品を受け取った仲間選手(左)と贈呈した中川路常務(右)

キャベツ出荷スタート!

JA管内の頴娃地区では11月下旬からキャベツ収穫が始まっています。同地区の大原一英さんは早朝から畑に入り、みずみずしく育ったキャベツを収穫しました。頴娃地区では令和7年度産キャベツを33ヘクタールに植付け、1600トンの出荷を計画しています。

収穫は6月まで続く見込みです。大原さんは「生育は6年度産より順調で、数量も多く病害虫の被害が少ない」と話しました。

JA西部ブロック本部農産課の有村課次長は「7年度産キャベツは高温の影響もあったが、出荷量が多く順調に出荷が進んでいる。計画量の出荷に向けて、生産者と連携して多くのキャベツ出荷につなげたい。」と話しました。



キャベツを収穫する大原さん

JA女性部 JA WOMEN'S CLUB



頴娃地区



指宿地区



山川開闢地区



喜入地区

JAの各地区女性部は12月16日、ゴミ拾いウォーキングを行いました。えい地区女性部15人は南九州市のJAえい中央支所前に集まり、ウォーキングしながらゴミを回収しました。ほかにも、喜入地区は35人、指宿地区は35人、山川開闢地区は14人が参加しました。

部員の力で地域を美化
いぶすき女性部がゴミを拾う

鹿児島県女性協70周年大会

JA鹿児島県女性組織協議会は11月上旬、結成70周年の記念大会を鹿児島市で開きました。関係者約190人が参加しました。表彰では60周年記念大会後の歴代会長や女性組織リーダー、生活指導員の功労者14人が選ばれ、頴娃地区の帖地和子さんも受賞しました。

県女性協の永吉ゆりか会長はあいさつで「助けあい・学びあい・深めあいを大切に『あい』をもって活動し、地域の明るい未来づくりを目指す」と話しました。





年明けの初出荷祝う 観葉植物出発式

J

A 観葉植物部会は1月5日、指宿市のJA観葉センターで令和8年観葉植物出発式を開きました。同部会員や行政、JA役職員など約50人が参加しました。テープカットを行った後、観葉植物を積んだトラックを見送りました。

同部会では8年、部会共販額11億2000万円の達成を目指しています。主に九州や関西、関東へ向けて出荷されます。

JA観葉植物部会の柚木崎健史部会長はあいさつで「昨年に引き続き生産者や関係各所と協力し、より多くの観葉植物を消費者に届けることができるよう努めたい」と話しました。

テープカットを行う関係者



作業安全と販売の順調を祈る 葉たばこは種式

南

九州市葉たばこ振興会は1月13日、額娃町葉たばこ育苗センターで、令和8年度作業たばこは種式を開きました。生産者や行政関係者、JA職員が参加しました。

葉タバコ専用のは種機を使い、腐葉土の入った育苗箱には種しました。は種機を使うと均等な間隔では種でき、間引き作業が減るため5年前から導入されました。

南九州市で栽培される8年度作業タバコは育苗箱約2000箱には種し、約105ヘクタールで栽培する予定です。10アールあたり260キロ、1キロあたり2145円以上の販売を目指しています。

南九州市葉たばこ振興会の福留健晴会長はあいさつで「品質向上に取組み、今年も生産者一丸となつてがんばろう」と呼びかけました。

は種した育苗箱に水かけする福留会長



ユズ足湯で温まって 青年部指宿支部がユズ贈る

J

A いぶすき青年部指宿支部は12月22日、長寿や無病息災を願う冬至にちなみ、JR指宿駅前の足湯や市内の温泉施設他3か所にユズを贈りました。令和5年度から冬至の日に合わせて柚子を提供しており、青年部員6名が参加しました。

8年前、同支部内から全国でも有数の温泉地である指宿で柚子湯をしよう、と声が上がったことがきっかけです。有志の青年部員らで苗木から栽培し、約50キログラムのユズを贈りました。

JA青年部指宿支部の水迫智弘支部長は「自分たちが育てたユズを使って、地域の皆さんや観光などで訪れた方に温まってもらい、健やかに過ごしてほしい。」と話しました。

ユズを指宿駅足湯に入れる水迫支部長



利用者に特殊詐欺被害の防止を呼び掛ける警察官

JA開聞中央支所の江籠平直人支所長は「JA利用者に防犯意識を高めるよう呼びかけるとともに、地域のつながりを強め、特殊詐欺被害の防止につなげた」と話しました。



配布したチラシと除菌シート

特殊詐欺防止を呼び掛け 開聞中央支所

J Aは12月15日、開聞中央支所前で、開聞地区の防犯パトロール会員や開聞駐在所の警察官、JA職員4人が、特殊詐欺から身を守る方法を呼び掛けたチラシや除菌シートを配布しました。

県内でも令和6年と比べ、7年に発生した特殊詐欺被害額が増加しており、地域住民の防犯意識を高めるため、指宿警察署とJAが協力して実施しました。



表彰を受けた中野政志さん(前列左から1番目)、高崎知一さん(前列左から5番目)、前園義住さん(後列左から3番目)

J Aいぶすきは指宿市のふれあいプラザなのはな館芝生広場で開かれた「いぶすき産業まつり」で販売ブースを開き、管内産農畜産物をPRしました。

かごしま黒牛の販売ブースでは牛肉の特売を行い、2日間で牛2頭分の鹿児島黒牛肉を販売したほか、試食の開催時には試食を待つ来場者が行列を作り、その人気ぶりを見せました。ほかにも指宿地区女性部が手作りのだしを使ったうどんを販売し、同会場で開催された「グリーンフェスタいぶすき」では観葉植物の販売も行いました。

同時に開かれた産業振興祈願祭で、地域の畜産業振興に貢献した功労者に山川地区の中野政志さんや農業振興に貢献した指宿地区の高崎知一さん、指宿市指導農業士会を代表して山川地区の前園義住さんが表彰を受けました。

地域産業PRの場にJAも出店・ 農業振興に貢献した生産者が表彰



授業後に前川さん(左)に質問する児童

1月下旬頃には岐阜県の小学校とオンラインで、児童が指宿の農林水産物や観光名所オススメなど、お互いの地域に関する魅力を伝えあい、交流会を行いました。

授業で学んだ児童達は、前川さんに「オクラを育てるときに大変なことを知りたい」「オクラのおいしい食べ方」など多くの質問をして学びを深めました。

同小学校では、「いぶすきふるさと学」で農業や漁業、観光業など地域を支える産業を学び、地域の魅力を見つけて学ぶことを目的に毎年開いています。農業のほか漁業や観光業で働く人の授業を受けた児童たちはグループ別に分かれ、調べたことをまとめました。

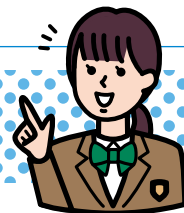
12 月8日、指宿市立丹波小学校で総合的な学習で地域を学ぶ「いぶすきふるさと学」が開かれ、JAオクラ専門部会の前川信男部会長が授業を行いました。同校の5年生約90人が出席しました。

地域の魅力を学ぶ 生産者が出前授業

児童は感想で「虫の中にもオクラを食べる虫やその天敵がいることを知れておもしろかった。農業をやってみたいと思った。」「畑でオクラを収穫する時間をどうやって見分けているのか知れて良かった」とそれぞれ話しました。



山川高校ニュース



Kagoshima prefectural YAMAGAWA High School

鹿児島県立山川高等学校



JAいぶすき

の更なる魅力を発信するため、山川高校の生徒さんの活動を紹介いたします！

園芸作物に感謝伝える・勤労感謝祭

楽しくBBQする生徒たち

12月3日、園芸工学・農業経済科では、毎年日頃の農業学習や実習の意義確認、園芸作物などへの感謝を込めて、勤労感謝祭を開いています。令和7年度はバーベキューを実施しました。当日は風が強かったため、車両倉庫で行いました。

生徒たちは清掃班とバーベキュー準備班とに二つの班に分けられました。清掃班は、機械倉庫内や車両の洗車・清掃など行いました。バーベキュー準備班は、火起こし、野菜の洗浄、カットを行いました。

バーベキュー実施前に校長と農業クラブ会長が、「これからの農場での学習に向けて、安全な作業の大切さ」や「園芸作物の命への感謝」などについて、あいさつをしました。生徒たちは、これまでの農場実習などを振り返りながら、おいしく肉や野菜などを味わいました。



BBQに使う野菜を準備する生徒たち



農場の車両を清掃しました

山川中学校1年生体験学習を行いました

12月15日、山川高校の園芸工学・農業経済科と生活情報科が体験学習を開き、山川中学校の1年生が参加しました。

園芸工学・農業経済科では、「サツマイモの成長点を取ってみよう(科目:植物バイオテクノロジー)」「花の病気を防ぐには(科目:草花)」「アレンジメントを楽しもう(科目:生物活用)」「農業の収穫や管理を楽しもう(科目:野菜)」「おいしい加工食品作りをやってみよう(科目:食品製造)」の5つの授業を開き、中学生はそれぞれ希望・選択した授業を体験しました。

参加した中学生たちは、高校での授業を実際に体験することで、中学校で学習した内容との関連性や体験をとおして学びました。進学先を考えるきっかけや将来の進路目標へビジョン作りに生かしてほしいです。



▲イチゴジャム作りを体験！

◀高校生に教えてもらいながら
サツマイモの成長点を切り取る中学生

天然の蒸し窯「スメ」で地域を学ぶ!・スメ体験プログラム

12月25日、山川高校が鰻池でスメ体験プログラムを開きました。高校での学びを活かすとともに地域への貢献を目的に毎年開いています。園芸工学・農業経済科と生活情報科の生徒16人が運営ボランティアとして加わりました。チラシやホームページで募集した、27人が参加しました。

ボランティアに参加した生徒たちは、主にスメ体験のお手伝い、生産物での販売、スメに関する謎解きなどの準備や運営をしました。食材の準備では、サツマイモとサトイモ(本校生産)、鶏卵とスナップエンドウなど(地元農家生産)を使用し、味付け用の塩入りの小袋と一緒に袋にまとめた、「100円パッケージ」を作りました。さらに今回は、一般の参加者がスメ体験の他にも鰻池の魅力や地熱エネルギーを少しでも感じ取れるよう3パターンの「謎解き」を準備してのぞみました。

当日は風が強い中でしたが多くの参加があり、実際にスメで蒸した料理を味わったとともに、「謎解き」などをとおして鰻池地域の散策も楽しんでもらえたようです。



スメ体験のお手伝いの山川高校生ボランティア



ボランティアとして運営に参加しました！



スメ体験で使用するスナップエンドウやサトイモを袋詰めする生徒たち

今後の予定

2月

1日(日)
8日(日)
9日(月)～13日(金)
18日(水)
19日(木)
21日(土)
24日(火)
27日(金)

うなぎ地獄まつり(鰻池)
ファッションショー(フラワーパークかごしま)
学年末考査
働く魅力の講演会(校内)
テーブルマナー教室(白水館)
てげてげハイスクール(アミュ広場)
平和学習(校内)
同窓会入会式・表彰式・卒業式予行

3月

2日(月)
4日(水)～5日(木)
17日(火)
18日(水)
25日(水)

卒業式
学力検査
かご専しごとフェア(1年生:城山ホテル)
進路ガイダンス(2年生:開聞総合体育館)
修了式・離任式

ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園

ミニトマト

丈夫であるが故に果実が付き過ぎ草勢が弱くなりがちです。そこで第2花房の着果から週1回追肥を施して草勢を維持します。果実が割れやすいのも欠点です。特に収穫前が雨だと割れやすいので早めに収穫を。雨に当たらないように軒下へ鉢を移動するのも方法です。品種は、草勢が強く、耐病虫害性があり、裂果しにくい高糖度品種を選びます。

病気に強く、裂果が少なく、肉厚で甘みが強い多収のブルーム型のミニトマト



～ミニトマトの栽培方法～

① 種まき

直径12cmのポリ鉢に市販の野菜用培養土を入れ、深さ約1cmのまき穴を3カ所開け、1粒ずつ種をまく（写真1）。種に土をかけ、土表面を手で押さえたら水をやる。5～7日で芽が出るまでは土が乾かないよう注意する。出芽後は土を乾かし気味にする。

ポイント…2～3月の種まき・育苗は加温が必要。難しい場合は夜温が確保できる4～5月に若苗を購入し、直径12cmの鉢へ植え替え育苗するか、5月以降に種まきする。

1



【基本情報】

- 分類：ナス科ナス属
- 原産地：南米ペルー（アンデス高原）、（2次中心）中米・北米（メキシコ）
- 発芽適温（地温）：25～30度
- 生育適温（気温）：昼間25～30度、夜間13～20度
- 日当たり：日なた ●好適pH：6.0～6.5

② 間引き

本葉2枚までに1株に間引く（写真2）。

ポイント…子葉が十分開いた頃とその後30日の2回、肥料（IB化成）1粒を鉢縁に指で押し込む。

2



3



4



【病虫害情報】

トマトサビダニ：下葉が褐変し、やがて茎や果実が緑褐色になる。乾燥で多発。真夏は早めに水やりし、発生したら早めに葉散を。アザミウマ類：果実に蚊に刺されたような白癬状症状に。ウイルス病も伝染させるので、早めに葉散で防除する。

③ 植え付け

最初の花房のつぼみの色が黄色くなってきたら遅れず植え付ける。直径39cmのポリ鉢に培養土を入れ、中心に深さ約15cmの植穴を開ける。植穴へIB化成約62gを施し、根と肥料が触れないように土を少し入れたら（写真3）苗を植え付ける。さらに長さ75cmほどの仮支柱を斜めに挿してひもで誘引し、最後にしっかり水やりする（写真4）。

④ 支柱立て

茎が伸びてきたら、高さ150cmのリング支柱を立て、外周に沿って茎をらせん状にひもで順次誘引する（写真5）。

ポイント…わき芽は通気や採光を確保し、病虫害の発生を抑えるため早めに取り除く（写真6）。

⑤ 受粉

放っておいても実が付くが、支柱を棒で細かくたたくと花粉が舞いよく実が着く。

ポイント…真夏は高温で実が付きにくくなる。ホルモン剤（トマトーン）を散布して着果を促す。1花房当たり3～4日置きに3～4回花に処理する（写真7）。

⑥ 収穫

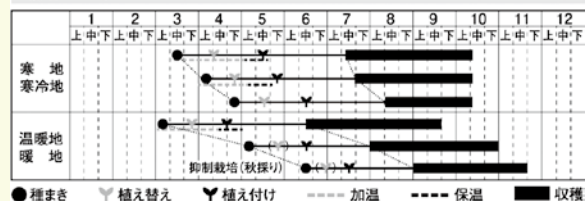
最初の収穫は、第1花房開花後50日程度。熟して裂果する直前が味や栄養も最高（写真8）。収穫適期は3日ほどなので時期を逃さず収穫する。

ポイント…第2花房の果実が着く頃から週1回化成肥料（NPK各成分8-8-8）約14gを施し、水やりして草勢を保つ。

8



栽培カレンダー



※温暖地を基準に記事を作成しています。

写真：文芸園芸研究家●淡野一郎／写真©ICHIRORAWANO

家族で楽しむおいしいー皿

ハクサイの季節がやって来た！ 鍋とサラダで栄養を摂りたいですね！

とろとろハクサイと
肉のうま味が食欲そそる

ピエンロー

（ハクサイと豚肉、鶏肉、春雨の中国風鍋）

材料（4人分）

ハクサイ……………1/2玉 干しいたけ……………25g
豚ばら薄切り肉……300g ごま油……………大さじ2
鶏もも肉……………1枚 塩……………大さじ1
春雨……………50g

ポイント

薄味で仕上げ、食卓で各自味を調えて楽しめます。ハクサイは加熱で栄養が流れ出てしまいますが、鍋料理にしてスープも味わうことで栄養を逃さずいただけます。

作り方

- ① 干しいたけは軽く洗い、浸るくらいの水に入れ、ラップをして電子レンジ（600W）で2分半加熱する。石突きを切り落とし、食べやすい大きさに切る。戻した水は取って置く。ハクサイは5cm幅のざく切りにしておく。
- ② 土鍋に①と干しいたけの戻し汁、水1.2L（材料外）を入れて火にかける。沸騰してきたら、食べやすい大きさにカットした豚ばら、鶏もも肉をほぐしながら入れる。ごま油を入れ、ふたをして30分煮る。
- ③ 別鍋で沸かした湯で戻した春雨と塩を鍋に入れ、一煮立ちさせる。味見して少し薄いくらいの塩味で仕上げる。

アレンジ

- 食卓でかんきつを搾ったり、塩や辛味を入れる
- ご飯を入れて雑炊に

JAいぶすき

令和7年12月1日現在

マイカーローン
軽減前金利 年1.7%
軽減後金利 年1.2%

教育ローン
軽減前金利 年1.8%
軽減後金利 年1.3%

リフォームローン
軽減前金利 年2.4%
軽減後金利 年1.9%

わっせおっす！ずっと安心！
あなたによりそう
JAバンク！



贈り物
お申し込みいただき
ご褒美に選りすぐられたらしく
よりそうダンボール
プレゼント

生活応援キャンペーン 12月1日（月）～令和8年4月30日（木）

金利軽減対象項目 キャンペーン期間：令和7年12月1日～令和8年4月30日

※下記5項目からいずれかご利用。またはご利用予定の方に対し、軽減前金利から最大0.5%の金利引き下げを行います。

●JAカード…0.3% ●JAネットバンクもしくはJAバンクアプリ…0.2% ●JAバンクアプリ…0.1%
●JA住宅ローン…0.1% ●年金借入…0.1%

JAバンク本部、JAバンク支店、JAバンク提携店、JAバンク提携店、JAバンク提携店

くらしの保障、相談するなら JA共済

グッドスマイル こども共済 住まいのことならJA住宅へ！

TEL 099-258-5375

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

近年、マネー・ローンダリングや各種金融犯罪の手口はますます巧妙化・高度化しており、新聞やニュースなどでその被害が報道されるたびに、不安を感じておられる組合員・利用者の皆さまも多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が果たすべき役割として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が一層高まっています。

当組合では、こうした状況を踏まえ、マネロン・金融犯罪対策を経営上の重要課題の一つとして位置付けております。組合員・利用者の皆さまの大切な財産をお守りし、金融機関としての信頼を維持・向上させるため、全役職員が一丸となって対策の強化に取り組んでまいります。

令和8年2月

いぶすき農業協同組合 代表理事組合長 福吉 秀一

特殊詐欺被害防止に向けた ATM 利用限度額の変更のお知らせ

平素より当組合をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当組合では、社会的に深刻な問題となっている特殊詐欺の発生状況を受け、お客さまが安心してキャッシュカードなどをご利用いただけるよう、被害の発生・拡大を防ぐ対策に取り組んでおります。

このたび、ATM においてお客さまの貯金が不正に払い出される特殊詐欺の犯罪が増加していることを受けて、2026 年4月1日に、IC キャッシュカードによる取引時の 1 日あたりの利用限度額を以下のとおり引き下げいたします。

媒体種別	対象取引 ※1)	変更前	変更後
IC キャッシュカード	IC 取引	100万円	50万円 ※2)

※1) ATM でのお引出し、振込等が対象となります。

※2) あらかじめ設定されている利用限度額から変更されている場合は変更対象外となります。

キャッシュカードの利用限度額の引上げをご希望のお客様は、窓口までお問合せください。

お客さまにはご不便をおかけいたしますが、警察庁からの要請も踏まえた対応であり、ご理解賜りたくお願いいたします。

**JAバンクを装った
フィッシングメールに
ご注意ください!**

お客さま情報や利用目的の確認を求めるメールやSMSはすべて詐欺です!!

このようなメールやSMSを受信した場合には、
本文内に記載しているリンク先へのアクセス・個人情報の
入力は絶対に行わないでください。

JAバンクでは、「お客さま情報の確認」「取引目的の確認」「口座確認」等と称してメールやSMSでJAネットバンクへのログインを誘導することは行っておりません。

JAいぶすき

あっど！いぶすきみのり館の 定休日および営業時間の変更について

いつもあっど！いぶすきみのり館をご利用いただき誠にありがとうございます。

あっど！いぶすきみのり館は2026年4月1日（水）から、定休日と営業時間を変更致します。

今後ともご愛顧いただきますようよろしくお願い申し上げます。

変更前

営業時間

8:00～17:30

定休日

第2、第4水曜日

変更後

営業時間

8:00～17:00

定休日

毎週 水曜日



詳しいお問い合わせは…

JAいぶすき 東部ブロック本部購買課 TEL: 0993-23-3838

あっど！いぶすきみのり館 TEL: 0993-26-4700

「みどりチェック」に 取り組みましょう！

～環境配慮のチェック・要件化～

農林水産省は、全ての補助事業等において、最低限行うべき環境負荷低減の取組の実践を要件化する「みどりチェック」を導入しています。チェックシートを用いて、①事業申請時に取り組む内容を提出の上、実践し、②事業報告時に取り組んだ内容を提出します。また、国の担当者が抽出された方に対して、報告内容の確認を行います。ご理解と取組の実践をお願いします。

お問合せ先

九州農政局 鹿児島県拠点
(代表) 電話: 099-222-5840



地域行事に参加 ルミエールの地域貢献活動

12月7日、指宿市の摺ヶ浜北公民館で開かれた餅つき大会にJAルミエール指宿の新馬場建志センター長が参加しました。

JA事業の一つである葬祭事業は日頃から地域の皆様に支えられて成り立つ事業で、地域行事への参加は地域貢献とともに信頼関係づくりの一環で行っています。

新馬場センター長は「地域住民と一緒に行事に参加し世代を超えて交流することで、地域とのつながりを深める機会を得られた。今後も地域活性化や交流の場に積極的に関りながら、地域に寄り添った事業として活動していきたい。」と話しました。



おくやみ(敬称略)

(令和7年11月1日～11月30日)

〔喜入〕 浜崎 秀己 (64)

〔山川〕 紺屋 和義 (83)

野口 未雄 (71)
滝沢 清明 (87)
宮田 清隆 (78)
西村 ヨシ子 (93)

〔開聞〕 山中 繁雄 (92)

西元 次雄 (89)
加治 幸三 (100)

〔喜入〕 丸田 敏博 (87)

(令和7年12月1日～12月31日)
濱崎 正人 (63)

〔山川〕 東 久美 (87)

東 久美 (87)
湯元 秋夫 (96)
前田 一弘 (91)

〔開聞〕 七 和子 (88)

小荒田 和子 (84)

(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)

謹んでお悔やみ申し上げます。

感動の人柄葬を真心こめてお手伝いさせていただきます。

謹んでお悔やみ申し上げます

当組合信用・共済担当常務理事

濱崎 正人 様は

令和七年十二月二十二日逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

お問い合わせは…

ルミエール喜入斎場 (099) 343-5077
ルミエール指宿斎場 (099) 241-5332
ルミエール山川斎場 (099) 341-0244
ルミエール開聞斎場 (099) 321-4222

もしもの時は…

まず「A葬祭ルミエール」いぶすきへお電話ください。

年中無休・24時間受付

くわしくは…

ルミエールいぶすき本部事務所までお電話ください

TEL: 099-3124-1533

理事会だより

令和7年11月25日、第11回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

●協議内容

・ルミエール山川斎場の修繕について
・直販加工会計の事業見直し(案)について

●報告事項

○2025年9月基準のマネロンにかかる取組状況について
○インサイダー取引規制の研修資料について

令和7年12月26日、第12回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

●協議内容

・令和7年度第3四半期末実績及び年度末実績見込みについて
・就業規則ならびに職員給与規程の変更について
・理事の欠員に伴う対応について

●報告事項

○令和7年度期中監査概要について
○農業協同組合の検査実施について

【職歴紹介】

昭和57年旧喜入町農業協同組合に入組、その後さまざまな要職を歴任され、令和3年いぶすき農業協同組合信用・共済常務に就任、今日まで執行役員として農協発展のために多大なご尽力をいただきました。

郵便はがき

8910516

85円切手を貼って
郵送するか、切手
を貼らずにJAの各
支所窓口へ
ご持参ください。

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 人事企画課 行

住所	〒	
氏名	(歳)	
ペンネーム		
電話番号	-	-

山折り線

●プレゼントクイズの答え

正解は、()

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

令和八年一月詠草

いぶすき短歌会

一、日本語の「第九」聴衆も合唱す
大河をわたるヌー五百頭

日高 禎子

二、犬横を業者の腕に刈り込まれ
ひろがる空に新年をむかゆ

柚木崎 イツ子

三、インフルエンザ長引く師走の記事にあり
歩けるうちは人は死なない

吉田 知佐子

四、あいまいなレッド線踏めば縄張を
にらむ猫に似て隣国の風

吉永 多美子

五、子らの住む熊本行きを目標に
足きたえんと延ばす散歩路

片野田 道子

六、朝露にきらめく芝のグラウンドに
数多く振るステック重し

川口 節子

七、カッとなる瞬発力は衰えて
ゆらりと過ぐす緩やかな日々

砂福櫓 雅

八、登り窯の師走の窯だし龍門司焼
形と色よき急須手に取る

竹下 玲子

九、文字知らぬ慶応生まれの祖母の忌よ
受験費の温み今も忘れず

高野 清孝

十、奉仕作業コスモス後にペチュニアの
苗を植え終え新春を待つ

西牟田 多美子

十一、世界遺産ブラハの映像懐かしく
かの日の旅をめくるアルバム

萩原 和代

ふれあいコーナー

広報誌11月号のおたよりを紹介いたします。
(頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承下さい。)

■指宿地区 ぴよんきち さん

温泉祭りのハンヤで踊り連を拝見し、オクラスターも可愛くて写真をとらせていただきました。よい思い出になりました。

★途中雨が降って大変な中ではありましたが、踊り連からのパワが通じたのか夕方ごろには虹がでてとてもきれいな空でした。オクラスターも歩くたびににお子さんや保護者さんから声をかけていただき、人々沸騰の気配を感じたこの頃です。

■山川地区 ののん さん

肥育牛の飼養管理をしている大川さんについての記事を読んで、同世代の方が頑張っていると、私も負けず頑張らなくてはなりません！おじい様、お父様の背中をおつて努力させていくことも立派です！

★地域産業の担い手として頑張る姿はとても頼もしく感じます。おじい様やお父様を目標にいつか超えられるような生産者になりたい、とおっしゃった際、少し照れた様子で話されていましたが、しっかりとした頼もしさを感じた瞬間でもありました。

■喜入地区 さつまいも大好き母ちゃん さん

山川高校ニコースが楽しみです。高校生が頑張つて指宿地区を盛り上げている姿を見て元気をもらいます。これからも農業を指宿を盛り上げてください。応援しています。

★農業高校ならではの授業やさまざまなイベントなど、私も毎月どんな話題が届くか楽しみにしています。ニコースによつては、知らなかつた話題に触れる機会もあり、まだまだ勉強不足だと感じるとともに、未知なことに触れることも楽しんでいます。

■山川地区 コウちゃん さん

そろそろ植付が9月中旬から始まり12月ごろからの出荷の見込みとのこと。昔在東京45年の間に親しくなった旧友22〜23名に送って大変喜んでもらっています。東京近郊では価格が高くて手が出せないとのこと、非常に重宝がられております。雪・霜の害がなく自信をもって贈ることができそうです。折っております。

★いぶすきの冬の味覚を多くの方に楽しんでいたたい、私までうれしくなっていました。天候に左右される厳しい農業ですが、生産者の皆さんが手塩にかけて育てたソラマメ、霜害など無く今年も無事に収穫期間を過ごせるように祈るばかりです。

たつたんののおたより、ありがたかったです！

表紙の写真



なのはなマラソン直前の池田湖前・菜の花畑です。冬の日差しで過ごしやすい気温の中、元気いっぱい咲き誇るなのはなを撮影することができました。まさに「黄色いじゅうたん」の先に見える池田湖と開聞岳、この時期にだけ見ることが出来る絶景です。

編集後記

FROM EDITORS

今年もなのはなマラソンの会場でJAブースなど撮影をさせていただきました。指宿の一大イベントなこともあり、多くの来場がありました。去年に続き冷たい雨からのスタート。厳しい寒さの中、ランナーや応援者の皆様、大変お疲れ様でした。

JAいぶすきからのプレゼントを貰おう！

今月は 甘さと香りが調和する！

JAいぶすき産



タンカン

※内容は出荷状況によって変更する場合がございます。

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様にJAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント！

Q. 10周年を迎えたJAの購買店舗〇〇〇！いぶすきみのり館では、生産資材や肥料・農薬のほか地域特産物も販売しています。焼き立ての焼き芋も販売！ぜひお越しください！〇〇〇に入る言葉は？

ヒント：3ページ目の記事をお読みください！

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はがきとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して85円切手*を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

申込締切：令和8年3月16日(月)

*クイズの応募やおたよりの投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報は、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。
※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。
※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。
※応募対象は、JAいぶすき管内(鹿児島市喜入地区、指宿市、南九州市須賀町)にお住まいの方または、JAいぶすきの組合員資格をお持ちの方のみとさせていただきます。

12・1月号のJAいぶすきクイズ 答え

実エンドウ

★JA管内で豆類収穫が本格的にスタートしました。山川地区では、スナップエンドウは10月下旬から、実エンドウは11月中旬からそれぞれ収穫が始まっています。豆の味が際立つ実エンドウや甘くサクサクしたさやがおいしいスナップエンドウ、焼いても茹でてもおいしいソラマメが収穫ピークを迎えます。JAいぶすきの冬の味覚、ぜひご賞味ください！

たくさんのご応募、ありがとうございました！